Panasonic

取付設置説明書
ビルトインオーブンレンジ

100V	品番	NE-DB300P　NE-DB300SP（黒） NE-DB301P　NE-DB301SP（シルバー）

（注）この製品は100V仕様品です。取付設置の前に必ず電源電圧をご確認ください。

取付設置される方へのお願い	● この器具を正しく安全にご使用いただくために、指定された取付設置を行ってください。 ● 適応IHクッキングヒーター以外の組み合せや、取付設置条件を外れた設置に関しては保証できません。 ● 試運転を必ず行い、取扱説明書に従ってお客様に正しい使い方をご説明ください。 ● この説明書は必ずお客様にお渡しください。 ● 取付設置説明書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。

1 安全上のご注意　（取付設置上のご注意）必ずお守りください。

●取付設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取付設置してください。
人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

絶対に分解・修理・改造は行わない
感電・発火・異常動作によるけがのおそれがあります。

⚠ 警告

取付設置はこの「取付設置説明書」に従って確実に行う
設置に不備があると機器の損傷によるけがや、感電・火災の原因となることがあります。

電気配線工事は法令等に従って必ず「法的有資格者」が行う
工事不備があると感電・火災の原因になることがあります。

アースを確実に取り付ける
故障や漏電のときに感電のおそれがあります。

必ず指定の電源容量以上の専用回路とする
他の器具と同時に使用したり、電気容量以下の場合異常発熱し、火災の原因となります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止し、専用ブレーカーを切る
発火や発煙、感電のおそれがあります。
異常・故障例
●丸皿が回転しない。
●ブレーカーが落ちる。
●異常なにおいや音がする。
●ドアに著しいガタや変形がある。
●触ると電気を感じる。
すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

本機器に組み合わせるIH クッキングヒーターの「設置説明書」を確認する
IH クッキングヒーター部の設置は、IH クッキングヒーターの「設置説明書」に従い正しく行ってください。

運転中は、ドア・庫内・排気口など高温部に触れない
やけどのおそれがあります。

庫内の包装材は取り出す
焦げ、変形、発火のおそれがあります。

お願い	取扱説明書および取付設置説明書(本書)は必ずお客様にお渡しください

2 外形寸法図

単位：㎜

正面図

側面図

●各部寸法（機種により異なりますのでご注意ください。）

機　　種	NE-DB300P　NE-DB301P	NE-DB300SP　NE-DB301SP
A寸法（適応キッチン高さ）	790～860に対応可能	730～800に対応可能
B寸法（本体高さ）	565～635調節可能	505～575調節可能
C寸法（収納フタ高さ）	161～231調節可能	101～171調節可能
D寸法（ケ込み部高さ）	43～113調節可能	55～125調節可能
E寸法（本体奥行き）	(F寸法) －（Q寸法）で調節可能	(F寸法) －（Q寸法）で調節可能
F寸法（適応キッチン奥行き）	550～750に対応可能	550～750に対応可能

（注1）＊225は標準モジュール（高さ220㎜）のドロップインIHクッキングヒーター使用の場合の寸法です。

3 適応IHクッキングヒーター表

● ビルトインオーブンレンジNE-DB300Pシリーズは、下記当社ビルトインIHクッキングヒーターとの組み合せ設置ができます。ただし、下記以外のIHクッキングヒーターとの組み合せはできません。
● キッチン高さおよび設置形態によっては、別途「別販部材」が必要です。下表でご確認の上ご手配ください。
★印の製品 ── キッチンアプライアンスビジネスユニット　　※印の部材 ── システム部材開発センター扱い

●システムキッチン対応

タイプ		★IHクッキングヒーター（ビルトインタイプ）
適応する機種		適用するIHクッキングヒーターは、最新のカタログにてご確認ください。
組み合せに必要な別販部材		（不　要）
NE-DB300P NE-DB301P	キッチン高さ対応	790～860に対応 但し、 ※別販部材高さ900対応金属性台輪（AD-GPB50またはAD-F60K/S）使用で900対応可能
	キッチン奥行対応	全て600、650、700、750に対応
NE-DB300SP NE-DB301SP	キッチン高さ対応	730～800に対応可能
	キッチン奥行対応	全て600、650、700、750に対応

●一般流し台対応 ── 下記の「別販部材」使用により一般流し台対応可能

タイプ		★IHクッキングヒーター（ビルトインタイプ）
組み合せに必要な別販部材	奥行550用	※設置用枠　AD-KZ038B-55
	奥行570用	※設置用枠　AD-KZ038B-57
NE-DB300P NE-DB301P	キッチン高さ対応	800～860に対応可能
	キッチン奥行対応	上記「別販部材」使用で、550、570対応可能

4 取付設置上のお願い

火災予防条例、電気設備技術基準182条、建築基準法などに従って設置してください。

●IHクッキングヒーター側の離隔距離については、ご使用の各IHクッキングヒーターの「設置説明書」に従ってください。
（注）システムキッチンに組み込むドロップインIHクッキングヒーターは、必ず指定のIHクッキングヒーターをご使用ください。指定外のIHクッキングヒーターの場合、機器の寿命・可燃性壁の温度等保証できません。

●本機器をトールユニット等に直接組み込んでの設置は、絶対にしないでください。

■防火上の離隔距離（周囲が可燃性壁の場合）
●ビルトインオーブンレンジ

消防法　基準適合　組込形			
場所	離隔距離（cm）	場所	離隔距離（cm）
上方	0	前方	（開放）
左方	0	後方	7
右方	0	下方	0

このビルトインオーブンレンジは、「消防法　設置基準」に基づく試験基準に適合しています。

● A部(機器側面)は密着設置可、B部は密着設置不可です。必ずキッチン奥行き寸法に応じた寸法を確保してください。上部はIHクッキングヒーター設置スペースです。上部にIHクッキングヒーター以外の可燃性壁等を設ける設置は絶対にしないでください。

お願い
● 製品の一部が、家屋の金属部（壁中のラスメタル等）や家具（システムキッチン等）の金属部と接触しないように取り付けてください。
また、接触するおそれのある場合は、絶縁テープ等で電気的に接触しないようにしてください。
（電気設備技術基準59条により義務づけられています。）
● この製品を設置する台所が建築基準法に定める〔内装制限を受ける調理室〕に該当する場合は、台所全体についても内装材の制限を受けます。

■その他、本体設置の際守っていただきたいこと。
①水平で安定した場所に設置してください。
②耐久性などの点から、できるだけ湿気の少ないところを選んでください。
③十分換気のできるところに設置してください。
④器具のまわりや上部には、エアゾール缶、プラスチック、油、紙類など燃えやすいものは置かないようにしてください。
⑤本体をタイルやモルタルで塗り込まないようにしてください。
⑥ワークトップの表面が、ニス引きのものは、変色しますのでお使いにならないでください。

5 電気工事及び接地工事　（全機種対象）

● IHクッキングヒーター側の電気工事は、各IHクッキングヒーターの「設置説明書」に従ってください。

電源容量：交流100V15A以上のこと。

■電源工事や接地工事は「電気設備技術基準」ならびに「内線規定」に準じてください。

■電源は必ずブレーカー付きの専用回路としてください。
●万一の故障による感電防止のため、漏電ブレーカーの使用をおすすめします。

■アース工事を必ず行ってください。
●必ず下記の「アース端子付きコンセント」をご使用ください。

■電源コンセント位置

●推奨コンセント
パナソニック電工㈱・
埋込型アースターミナル付コンセント
●品番　WN1031
●定格　125V15A

●Ⓐ 部寸法　（単位：㎜）

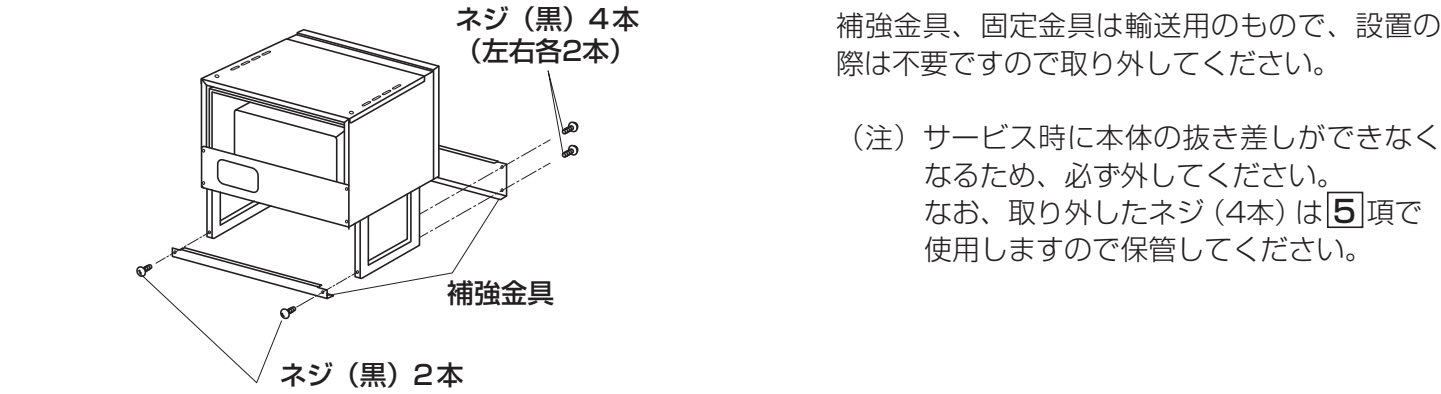
機種区分	NE-DB300P NE-DB301P	NE-DB300SP NE-DB301SP
A寸法	490	390

6 本体の準備

1 取付設置用付属部品の確認 ―― 取付設置の前に必ずご確認ください。

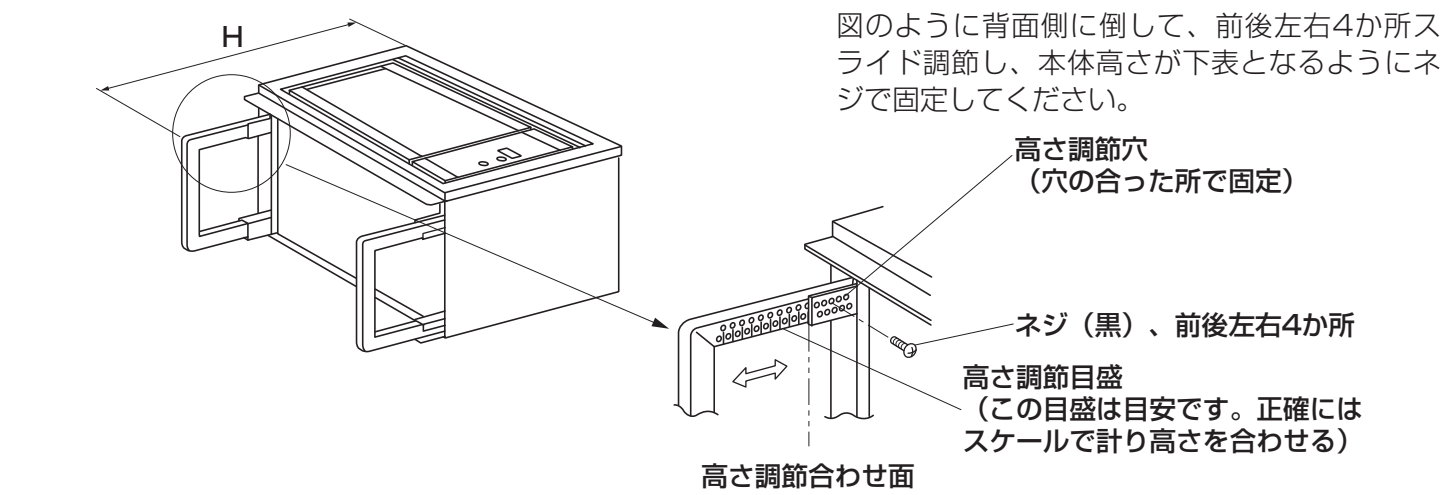
●NE-DB300P・NE-DB301Pには下記の取付設置用付属品が同梱されています。なお、＊印部品はNE-DB300PおよびNE-DB301P・NE-DB300SPおよびNE-DB301SP（Sタイプ）とで寸法・形状が異なります。

シュウノウフタA	シュウノウフタB	シュウノウフタヒンジ	ネジ	コテイカナグ	シュウノウフタC
＊	＊	＊			Sタイプのみ
（1個）	（1個）	（1個）	木ネジ φ4.1×13（4本）	（2個）	（1個）

2 輸送用金具を外す

補強金具、固定金具は輸送用のもので、設置の際は不要ですので取り外してください。

（注）サービス時に本体の抜き差しができなくなるため、必ず外してください。
なお、取り外したネジ（4本）は5項で使用しますので保管してください。

3 本体高さ調節

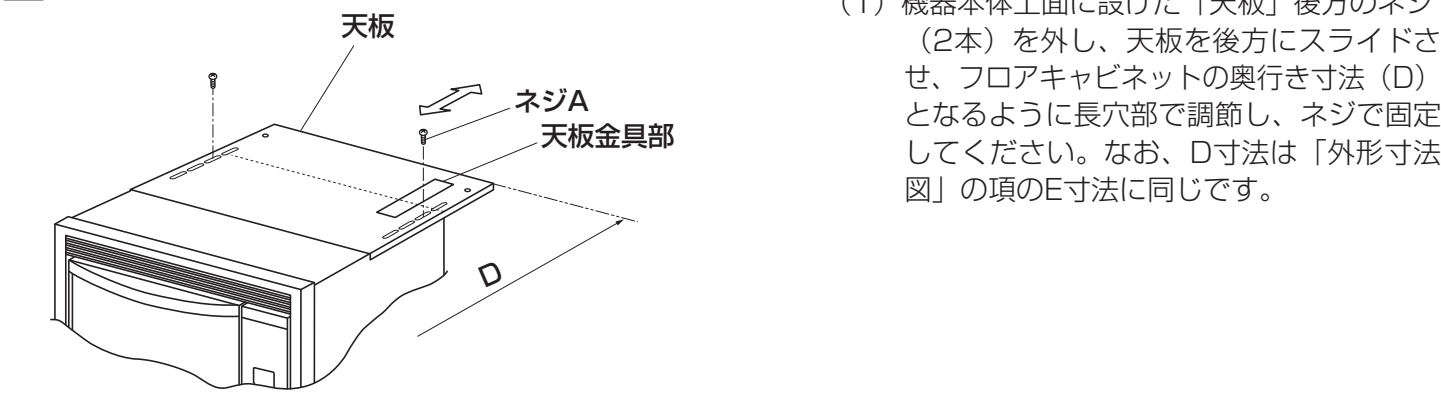
図のように背面側に倒して、前後左右4か所スライド調節し、本体高さが下表となるようにネジで固定してください。

●高さ調節寸法

（単位：mm）

本体使用機種		NE-DB300P・NE-DB301P			NE-DB300SP・NE-DB301SP			
キッチン高さ		800	850	860	730	750	790	800
システムキッチン対応	適応IHクッキングヒーター使用	575	625	635	505	525	565	575
一般流し台対応	適応IHクッキングヒーターを使用し別販の設置用枠併用	575	625	635	（対応不可）		565	575

（注）上記高さ調節寸法は代表例です。キッチン高さに応じて、下記にて算出してください。

（高さ調節寸法）＝（キッチン高さ）－（IHクッキングヒーター高さ＝225）

4 天板の調節

（1）機器本体上面に設けた「天板」後方のネジ（2本）を外し、天板を後方にスライドさせ、フロアキャビネットの奥行き寸法（D）となるように長穴部で調節し、ネジで固定してください。なお、D寸法は「外形寸法図」の項のE寸法に同じです。

5 シュウノウフタの取り付け

●シュウノウフタの取り付け方法

◆本体取り付けで使用するネジはすべて、2項で外したネジを使用します。

（1）ダイワクにシュウノウフタヒンジをネジで固定してください。
（注）ダイワク正面の上段ネジ穴を使用してください。

（2）シュウノウフタBの両サイドに固定されたネジ部（ヒンジピンとして使用）を、シュウノウフタヒンジ両サイドの切りこみ部に上方より差し込み挿入してください。

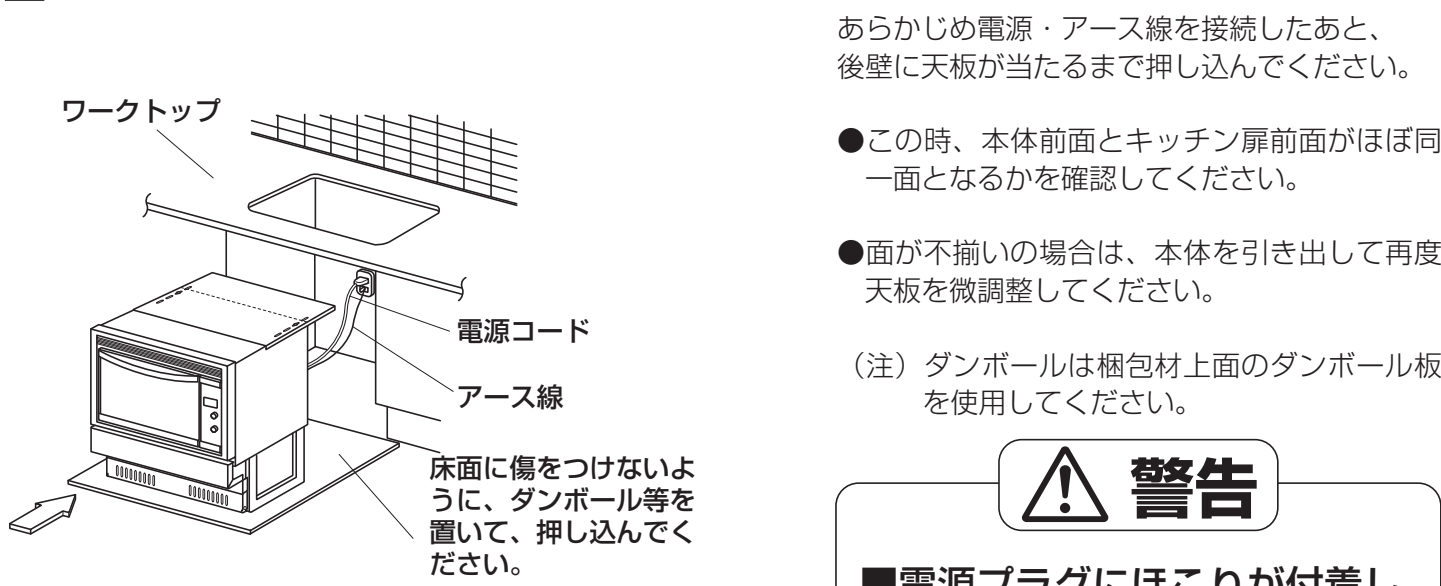
（3）フロントカバー下部に設けた鍵フック（切り起し部2か所）に、シュウノウフタA上面に設けたフランジ部を掛けてください。

（4）シュウノウフタBを下側に位置させた状態で、シュウノウフタA両サイドをシュウノウフタBにネジ止めしてください。
（注）ネジ締めはシュウノウフタBのネジ穴と合う位置で固定してください。

（5）取り付け後、シュウノウフタがスムーズに開閉することを確認してください。
●開閉方法：シュウノウフタAの下面を持ち、上に持ち上げて開き、持ち上げながら閉じ鍵フック部に引っかけて閉めます。

●シュウノウフタの構成

◆NE-DB300SPまたはNE-DB301SPを使用し、キッチン高さH=770mm以上に設置の場合、上記（2）項の前にシュウノウフタBに左図のようにシュウノウフタC（延長用金具）をネジ止めしてください。

6 本体の位置

あらかじめ電源・アース線を接続したあと、後壁に天板が当たるまで押し込んでください。

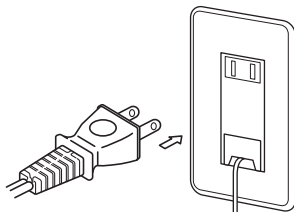
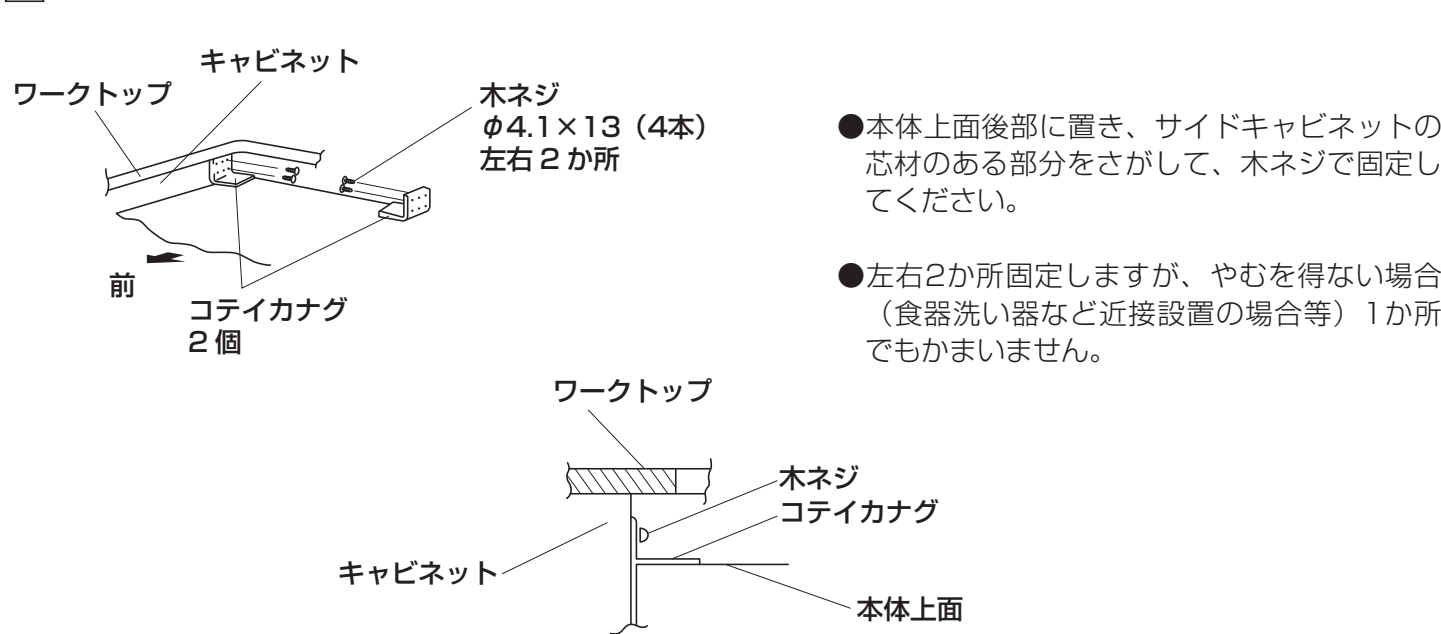
●この時、本体前面とキッチン扉前面がほぼ同一面となるかを確認してください。

●面が不揃いの場合は、本体を引き出して再度天板を微調整してください。

（注）ダンボールは梱包材上面のダンボール板を使用してください。

⚠ 警告

■電源プラグにほこりが付着していないか確認し刃の根元までしっかり差込む

ほこりの付着や、コンセントへの接続が不十分な場合は感電や火災の原因となります。

7 コテイカナグをサイドキャビネットに固定する

●本体上面後部に置き、サイドキャビネットの芯材のある部分をさがして、木ネジで固定してください。

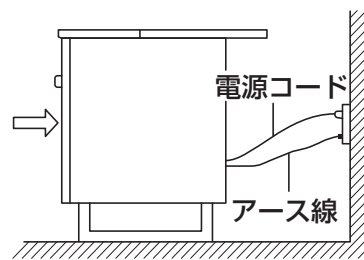
●左右2か所固定しますが、やむを得ない場合（食器洗い器など近接設置の場合等）1か所でもかまいません。

7 IHクッキングヒーターの組み込み作業

■システムキッチン対応IHクッキングヒーターの場合

各IHクッキングヒーターの「設置説明書」に従ってください。

■一般流し台対応の場合

6－5項まで前述手順で本体準備の後、下記のように本体を設置し、各IHクッキングヒーターの「設置説明書」に従って取付設置を行い、本体の天板上に設置してください。

本体の設置

図のようにあらかじめ電源・アース線を接続した後、矢印方向に天板が後壁に当たるまで押して設置してください。

8 取付設置完了後の確認

取扱説明書に従い、取付設置状態の確認と試運転を行ってください。

●お願い

試運転の前に、オーブン庫内に同梱の調理用付属品および同梱部材（ダンボール等）は、必ずすべて取り出してください。またアース工事およびアース接続がされているかご確認ください。

確認して頂きたい項目	判断の基準	チェック
（1）調理用付属品はそろっているか？（取扱説明書を参照）	すべてそろっていること	
（2）傷・打こん等はないか？	傷・打こんのないこと	
（3）キャビネット前面扉との面合わせは、ほぼ同面か？	ほぼ同面にそろっていること	
（4）アース接続はされているか？	確実に接続されていること	
（5）表示部等の点灯表示確認	正常に点灯表示すること	
（6）レンジの動作確認（コップに水を入れ、約1分程運転する）	水が温まること	
（7）オーブンの動作確認（オーブン動作で約1分程運転する）	庫内が温かくなること	

パナソニック株式会社 キッチンアプライアンスビジネスユニット
〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800

A0313-1U31